

James Molloy - MIRA Newsletter #26

JIMのみしまものがたり②⑥

全ての葉が花になる

秋は、私が一番好きな季節です。青々とした夏の葉が、華やかな琥珀色、赤褐色、あずき色、茜色に紅葉するとき。フランスの作家であり哲学者のアルベール・カミュは、秋のことを「すべての葉が花になるとき、秋はもう一つの春である」と表現しています。

大地と空を包む、新鮮で澄んだ空気の中を散歩するだけで、自然が生み出した毎年恒例のファッションショー気分になれる秋。栗に新米、あつあつのおでんに程よく焼けたサンマが美味しい季節です。

もし1年を花火大会に例えると、秋は間違いなく1年を飾るフィナーレでしょう。

鑑賞するもの、賞味するものがたくさんある秋ですが、私にとって一番旬を感じさせるものは、木犀の優雅でうっとりする香りです。木犀 (the Osmanthus fragrans) には、英語でsweet Osmanthus、sweet olive、tea olive、fragrant oliveなどの名前がついていますが、日本には金木犀 (gold Osmanthus) と銀木犀 (silver Osmanthus) があるんですね。

アジア原産で、ヒマラヤ山脈から日本、南はカンボジアやタイまで分布し、何千年も民間療法に使用されてきた木犀は、今や世界中の庭を飾っています。その花はお茶、ジャム、スープやお酒、エッセンシャルオイルなどに用いられ、香水に加える高価な原料として大変珍重されてきました。

木犀の香りがかぐと、日本に来てまだ間もなかった頃の思い出が次々と浮かんできます。蒸し暑い夏にさよならした10月のさわやかな空気は、はかなくもかぐわしい香りともあいまって、もみじおろしやポン酢とともにいただいた、生まれて初めての鍋パーティーを思い出させてくれます。

この街を漂う金木犀の香りがオフィスの開け放った窓から入ってくると、『赤毛のアン』の著者ルーシー・モード・モンゴメリの「10月がある世界に生きていることをとても嬉しく思う」という言葉が頭に浮かぶのでした。

皆さんは秋に何を思いますか？

*この記事は10月に書かれたものです。



LINE 公式アカウントはじめました

発信する内容 イベント情報、語学講座等の募集案内、その他協会からのお知らせ 等

利用方法 「友だち追加」をして情報収集ツールとしてご活用ください。

①ご利用のスマートフォンにコミュニケーションアプリ「LINE」がインストールされていることをご確認ください。インストールされていない場合は、アプリをインストールしてください。LINEの利用にあたり、個人情報の管理には十分ご注意ください。

②「三島市国際交流協会LINE公式アカウント」を友だち追加してください。
LINEの画面▶「ホーム」▶「友だち追加」▶「QRコード」で、左のQRコードを読み取ってください。

ご利用にあたっては、右のQRコードから運用ポリシーをご覧ください、同意の上友だち追加してください。



▲友だち追加

アカウント管理・問い合わせ 三島市国際交流協会



▲運用ポリシー

麦畑 (編集後記)

- ★前へ前へ。一歩ずつ。(山)
- ★LINE公式アカウント、友だち追加してください。(S)
- ★外国の友が来られない。MIRAの活動も…。フェア頑張ろう。(蛍)
- ★初の女性副大統領、ワクワクしちゃう！(青)
- ★暑さ寒さも彼岸まで、とはいかないコロナウイルス いつ迄続くやら(明)
- ★Russet, Gamboge and Crimson: the colors of Izu in autumn (J)
- ★細くとも「継続は力なり」でつなぐ国際交流(桜)
- ★コロナ禍でもやると決めれば知恵が出る、やらぬと決めれば愚痴が出る(古)
- ★不幸中の幸いかな、コロナ禍もネットで交流(魚)

申込み・問合せ

- ★ 三島市国際交流協会 (MIRA) 事務局
TEL 976-1020 FAX 976-1021
- ★ 三島市国際交流室
TEL 983-2645
三島市中央町5-5三島市役所中央町別館



▲ホームページ